

広報

たかはる

12

令和5年 No.752
2023:Dec



日本発祥地まつり

『日向の高千穂の
雷くもしふる峰たけに
天降あめりましき』

高原町には、太陽神天照大神の孫ニギノミコトが高天原から地上の国へ降り立った『天孫降臨の地』、初代神武天皇が生まれ育った『神武天皇御生誕の地』などの神話が伝えられています。

10月22日、このような神話が伝えられる本町で『日本発祥地まつり』が開催されました。御神幸行列やステージイベントを中心とした企画に出店や各展示などが並び、会場は多くの人で賑わいました。

ふるさとを愛する心を育む

今回の日本発祥地まつりでは、中学生が実行委員長、副委員長を含めた実行委員となり、まつりの企画、準備、運営、後片付けまで行いました。

当日は、ステージの司会進行

や自分たちで考案した出店、受付、その他様々な役割を務め、まつりを大いに盛り上げてくれました。

高原町の未来を担う子供たちが、自分たちが住む町は『日本発祥の地』であると誇りを持ち、町の発展について考える機会となりました。

時を越えて繋がる

昨年引き続き、宮崎神宮の獅子舞や巫女舞、雅楽の奉納などがあり、まつりに花を添えていただきました。

また、10月28日に行われた宮崎神宮の祭事『神武さま』の神賑行列には、中学生など当実行委員が参加し、神武天皇とゆかりの深い相互間の連携を図りながら高原町のPRを行いました。



宮崎神宮神武さま 神賑行列





日本発祥地まつりの実行委員長を務めさせていただいて、「まつりに参加してくださる方々やまつりの中心となる中学生にどのように接すれば良いのか」、「うまく高原町をアピールすることが出来るか」など不安を抱いていました。

しかし、活動をする中で、不安が楽しみや自信に変わりました。なぜなら、高原中学校の生徒がアイデアを沢山出してきて、当日まつりに参加して下さる方々とまつりの成功を造り上げる事ができると考えたからです。

これを機に、来年の実行委員会の参加人数が増加して、新たな伝統を引き継いでくれることを期待しています。

私は、地域の他の課題改善のために、自主的にボランティア活動に参加していきますので今後ともよろしくお願ひします。

INTERVIEW



日本発祥地まつり
実行委員長
ゆめか
松山 夢華 さん

まつり高原

2023

10月22日、高原町の一大イベントであるまつり高原が開催されました。

これまで、商工会青年部主催で行われてきましたが、部員数の減少などにより開催が難しい状況となっていました。

しかし、これまでの伝統の継承、さらには町の活性化のために、今年から商工会全体で引き続き取り組むこととなりました。

また、高原町が『日本発祥地』であることを町内外にアピールするため日本発祥地まつりと同日に開催されました。当日は、ステージイベントや出店が並び、会場は大勢の人で賑わいました。まつり高原の代名詞である花火大会では、夜空に打ち上る大きな花火と、音と光のコラボレーションに、会場は歓喜に包まれました。



INTERVIEW



まつり高原 2023
実行委員長

越智 信一 さん

今年のまつり高原2023は、新型コロナウイルスが5類感染症に変更されて、全国的に祭り再開の機運が高まる中、高原町商工会を主催として開催いたしました。

高原町がコロナ前のような活気を取り戻すことを願い企画を練ってきましたが、ステージや花火で多くの拍手や歓声があり、また盛大に終了することができ、喜びもひとしおです。

打ち上げた花火は、高原中学校の生徒に楽曲を依頼し、レーザーとシンクロさせてライブ感を演出しました。

今年もまつり高原が無事に開催できましたのは、町民の皆様やご協賛いただいた企業様をはじめとして、町や各関係団体の皆様のご理解とご支援の賜物でございます。厚くお礼を申し上げます。

高原町役場職場体験学習

11月15日、16日に高原中学校の宮地さん、山縣さんが高原町役場で職場体験学習を行いました。その中で広報業務の体験として、記事の執筆、レイアウト、写真撮影などを行い、今回の職場体験学習について、1ページにまとめてもらいました。



高原中学校2年
あおい
宮地 蒼生 さん

高原中学校2年
みさき
山縣 美咲 さん

※これより下部は、宮地さん、山縣さんが作成したものです。

1日目

11月15日

郵送業務体験



郵便物を仕分けしてまとめました。沢山の郵便物があって大変でした。

副町長講話

60億円の予算で効果のある使い方をしていることが分かりました。

また、12年前に新燃岳が噴火した時は、513世帯、1,158人が避難勧告を受け、狭野小学校は休校になるなど多くの被害を受けたということや当時の状況なども教えていただきました。

2日目

11月16日

フレイル予防教室体験

フレイルの語源は『虚弱』で、運動によって予防することができる分かりました。

日頃から運動をするようにして、健康に過ごせるように心がけたいです。



霧島美化センター

体験中は5世帯の方が来られゴミの分別をしました。

実際にやってみると、とても難しかったです。リサイクルできるものはリサイクルするように心がけたいです。



文化財

高原でも土の中から文化財が発見されているのを知りませんでした。実際に持ってみたり初めての経験をしました。面白かったです!!

感想

この2日間で学校生活ではできない体験をさせていただきました。

その中には、自分の興味があるものもあったので、これからの生活に活かしていきたいです。 宮地

感想

この2日間、様々なことを体験することができました。普段はできないようなことにも挑戦できて、とても楽しかったです。 山縣

お問い合わせ先
総務課行政係 ☎42-2112

高原町社会福祉法人連絡協議会設立

10月31日、町内で活動する5つの社会福祉法人（興愛会、報謝会、のぞみ会、石井十字記念友愛社、高原町社会福祉協議会）が、それぞれの特色を活かして地域貢献を図るため、高原町社会福祉法人連絡協議会を設立しました。

少子高齢化が進み福祉への関心やニーズが年々高まっていく中、これまで各法人が培ってきた知識や経験などを活用して、より地域へ貢献できるよう連携・協働を行っていきます。



企業版ふるさと納税の推進を図る

この度、本町では、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく地域再生計画を実現するため、企業版ふるさと納税に対し魅力的なベネフィット（特典）を用意し、本格的なプロモーションを開始しました。

早速、11月2日には、納税いただいた2企業を招き、高原ミネラル株式会社の成松八州子代表理事に『日本発祥の地たかはるPR大使』を、社会福祉法人 雄信会の吉村秀昭理事に『高原町サウナ大使』をベネフィットとして委嘱しました。

訓練により火災に備える

11月5日、実際の火災に近い状況を再現した火災防ぎよ訓練が実施されました。

訓練では、霞神社駐車場付近で山林火災が発生したことを想定し、防火水槽からの長距離送水訓練により各消防団相互の連携強化を図りました。

山林火災は燃え広がると消火活動が大変困難になります。タバコのポイ捨てやたき火の放置などは絶対にしないようにしましょう。



左から、重信さん、入佐さん、塩月さん

宮崎県知事表彰を受賞

11月7日、令和5年度宮崎県社会福祉大会が宮崎市で開催され、入佐睦子さん（西広原区）、塩月優子さん（上麓区）、重信律子さん（上広原区）が宮崎県知事表彰（社会福祉功労、民生委員・児童委員 特別表彰）を受賞されました。

受賞された3名は、12年間の長きにわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の精神をもって地域住民の福祉増進に尽くされました。今回の受賞は、社会福祉功労に対する功績が高く評価されたものです。

高原町青少年健全育成町民大会を開催

11月3日、ほほえみ館神武ホールで、約150人の町民が参加し、令和5年度高原町青少年健全育成町民大会が開催されました。

大会では、元小林高校バスケットボール部監督であり、現在は fine lab. の代表をされている森億さんを講師に招き、『『いじめ』や『パワハラ』がなくなる脳の仕組み』をテーマに講演をいただきました。参加者からは「もっと話が聞きたかった。」「ほかの人にもぜひ聞いてほしい。」等の好評の声が聞かれました。

また、高原町読書感想画コンクール表彰式、町内小中学校の代表者による、町内で日頃感じていることの見解や標語の発表も行われ、会場からは大きな拍手が鳴り響きました。



◎各受賞者・発表者（順不同）

【読書感想画コンクール】

- 高原小学校1年 萬竹南美さん
- 高原小学校3年 織田優杜さん
- 高原小学校5年 織田崇杜さん
- 広原小学校1年 西元勇吹さん
- 狭野小学校1年 二宮色葉さん
- 後川内小学校4年 寺坂咲人さん
- 高原中学校2年 勝吉野々花さん
- 後川内中学校2年 脇田霞澄さん

【青少年意見発表】

- 高原小学校6年 潮崎優姫さん
- 広原小学校6年 時任袖衣さん
- 狭野小学校6年 山崎史織さん
- 後川内小学校6年 松山愛叶さん
- 高原中学校2年 今別府大聖さん
- 後川内中学校3年 入木信乃輔さん

【健全育成標語】

- 高原小学校6年 大浦瑠華さん
- 広原小学校6年 吉永絢美さん
- 狭野小学校6年 山崎史織さん
- 後川内小学校6年 甲斐安珠さん
- 高原中学校3年 八木恵美里さん
- 後川内中学校3年 齊藤奏音さん



災害時の飲食提供の支援協定を締結

11月7日、役場応接室にて、本町とキッチンカーグループを運営するSunみや企画との間で『災害時における飲食の提供に関する支援協定』の調印式が行われました。

これは、本町で災害が発生した場合や発生することが想定される場合に、本町からの要請により避難所にキッチンカーが出向き、避難者に対して温かい食事の提供などを行うものです。Sunみや企画と自治体との協定締結は県内で本町が初めてとなります。

園児が『火の用心』を呼びかける

11月9日、町内一円で秋の火災予防パレードが実施されました。

これは11月9日から11月15日までの秋の全国火災予防運動期間の一環として行われたものです。並木保育園の園児の皆さんで結成されている『並木幼年消防クラブ』が、各消防団の消防ポンプ自動車に同乗し、元気の良い、大きな声で火の用心を呼びかけました。



植栽を通して地域との交流を深める

11月13日、高原中学校1年生と鹿児島区住民など約110名が、県道29号線から鹿児島区のおてらん場へ続く沿路につつじの植栽を行いました。

この取組は、ふるさと教育の一環で、ふるさとを学びの対象、学びの場として捉え、『人・もの・こと』から直接学び、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する心を育むことを目的としています。

今回の学びの場のおてらん場は、平成28年から整備が進められており、今年度も高原町美しい村づくり推進事業、高原町景観形成活動支援事業等を活用し、あじさい、つつじ、赤そばなどの植栽による地域コミュニティの構築及び景観美化に取り組んでいます。

植栽後は、小林警察署からSNSに関する防犯対策の講話もしていただき、最後は、地域商社ツナガルたかはるが地域の飲食店と協力して、収穫した赤そばを使用したそばの振る舞いが行われました。



町内小中学生が書道コンクールで入選

この度、JA共済連宮崎主催によるJA共済小・中学生書道コンクールが行われました。

このコンクールには、県内から4万1,719点の応募があり、その中で、町内の小・中学生4名が県の審査において見事入選を果たしました。入選者は次のとおりです。

【宮崎県本部長賞 佳作】

- 高原小学校3年 大迫泰山さん
- 高原小学校3年 織田優杜さん
- 高原小学校5年 大迫李海奈さん
- 都城泉ヶ丘高附属中学校2年 増田陽さん



大迫泰山さん



織田優杜さん



大迫李海奈さん



増田陽さん

宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 高原町選手団が決定！

11月16日、ほほえみ館にて第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会の高原町選手団激励会が行われました。

当大会は、新春恒例の駅伝大会で、宮崎県庁をスタート・ゴールとして、県内市町村が12区間で競い合います。

高原町選手団は、前回の第13回大会において、町村の部第3位の成績を収めており、これまでの大会でも優勝3回、準優勝5回という優秀な成績を収めています。今年も素晴らしい選手が集まり、町村の部優勝を目指しています。

大会は1月8日に行われます。町民の皆さんの温かいご声援をよろしくお願いします。



○高原町選手団(順不同)

- 【監督】 西村四男さん 【コーチ】 谷山裕亮さん・柳恭平さん 【選考委員】 九嶋正人さん・酒匂政利さん
 【小学生男子】 元明健介さん・西川輝さん・高原仁さん・吉田吏潤さん
 【小学生女子】 吉永絢美さん・元明優希菜さん・甲斐安珠さん・小村真愛さん
 【中学生男子】 弓場光輝さん・永野浩志朗さん・鳥井勇助さん・工藤佑椰さん
 【中学生女子】 西水流千波さん・吉永恵俐奈さん 【高校生】 温水英真さん・石山弘樹さん
 【一般】 大迫涼司さん・福留大樹さん・柳恭平さん・吉永拓二さん
 【一般50代】 田中博幸さん・石山公久さん



電動キックボード体験会を実施

11月19日、皇子原公園にて電動キックボード体験会が実施されました。

これは昨年度、観光庁の補助事業を活用し導入したもので、今回は試験的に一般の方々に向け皇子原公園で実施したものです。体験された方は「楽しかった。」「車に比べて気軽に乗れる。」「風が気持ちいい。」などと話されていました。

また、同時開催で、5歳児までが乗れるランニングバイクの体験会もあり、参加者は親子で楽しまれていました。

災害時に備え協定を締結

11月24日、町役場にて、本町と三井住友海上火災保険株式会社宮崎支店との間で『損害調査結果の提供及び利用に関する協定』の調印式が行われました。

この協定は、町内での水害時において、三井住友海上火災保険株式会社と契約されている方が被災された場合に、損害調査情報を町に提供いただくことで、迅速な罹災証明書の発行を可能とするもので、被災者の早期の生活再建の後押しになることが期待されます。



令和5年度

高原町小中一貫教育校

準備委員会開催

町長が小中学校統廃合の最終方針を決定し、準備委員会が本格的に始まりました。

準備委員会には、各小学校区から代表者として区長、民生委員児童委員、幼稚園や保育所等の園長や所長、PTA会長、公募による地域代表、商工会、観光協会、文化連盟、伝統芸能保存会、町内中学校長、中学生等が出席されました。

10月31日行われた本会では、令和8年度に開校する新しい学校の教育基本方針を策定す



▲ 全体会の様子



▲ ワークショップの様子

るため、保護者や地域住民の思いや願いを伝え合うワークショップを行いました。

テーマの『新しく生まれ変わる新学校では、どんな子どもたちを育てていきたいですか』をもとに、それぞれの立場や経験、日頃考えていることなどを出し合いました。

出席された皆さんの新学校の未来への希望、高原町の将来を担う子どもたちへの思いが伝わる充実した会でした。

▼ ワークショップで出た内容 (一部)

自分の思いや考えを言える子ども	高原で働く子ども	元気な子ども	日 時 令和5年10月31日(火) 14時30分～16時30分	場 所 高原中学校 ミーティングルーム 他	出席者 準備委員会委員36名 事務局8名 生徒7名 商工会代表等10名(計61名)
ネットと上手に付き合える子ども	嘘をつかない子ども	自他のよさを認める子ども	最後までやり抜く子ども	ふるさとを愛する子ども	
思いやりのある子ども	あいさつができる子ども	夢をもった子ども	感謝の気持ちをもつ子ども	趣味や特技を伸ばせる子ども	人の気持ちが考えられる子ども
高原の伝統を引き継ぐ子ども	友達をたくさん作れる子ども	情報を整理できる子ども	親孝行する子ども	粘り強く学ぶ子ども	

テーマ『新しく生まれ変わる新学校では、
どんな子どもたちを育てていきたいですか。』

※次回は12月26日(火)、
14時30分から高原中学校で開催
【お問い合わせ先】
教育総務課学校教育係 ☎ 42-1484



『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

事業の利用で安心して子育てを

高原町では、子育てに関する様々な事業を実施しています。
利用を希望される場合は、健康課 子育て支援係までご相談ください。



◎産後ケア

- 対象者** 高原町に住所のある、産後1年未満の母親と赤ちゃん
- 内容** 母親の心と身体のケアや授乳相談・おっぱいケアなど、母親の悩みごとを聞き、必要とするケアやアドバイスを助産師が提供します。

事業の種類	①宿泊型	②通所型	③訪問型
期間・回数	合計6泊7日まで（分割利用可能）	5回まで	5回まで
利用料金	○課税世帯：1日3,000円 （例：1泊2日＝6,000円） ○非課税世帯：1日1,500円 ○生活保護世帯：無料	無料	無料

※利用希望の場合は、健康課 子育て支援係へのお問い合わせの上、事前の申請が必要です。

◎ショートステイ

- 対象者** 2歳以上の子ども
- 内容** 保護者の病気、育児疲れ、出産、冠婚葬祭、出張などの理由で養育が一時的に困難となった場合に、施設において養育します。

期間	1回の利用で7泊8日まで
利用料金	○生活保護・ひとり親家庭（非課税）：無料 ○非課税世帯・ひとり親家庭（課税）：1泊2日1,100円 ○その他の世帯：1泊2日2,300円
実施施設	児童養護施設 石井記念神武の家

※実施施設の空き状況により、ご希望に添えない場合もあります。



◎一時預かり

- 対象者** 未就学の子ども
- 内容** 保育施設で子どもをお預かりします。

実施施設	並木保育園 42-1239	遍照こども園 42-4242
利用可能日時	月～金 8:00～17:00	月～金 8:00～18:30
利用料金 (1日当たり)	【3歳未満児】 1日 1,500円 【3歳以上】 1日 1,000円	【3歳未満児】 8:00～16:00 1,600円 16:00～30分毎 100円 【3歳以上】 8:00～15:00 1,000円 15:00～18:30 200円 ※給食費：別途200円要

※ご利用をご希望の際は保育施設へ直接お問い合わせください。保育施設の空き状況により、ご希望に添えない場合もあります。

【お問い合わせ先】 健康課子育て支援係 ☎ 21-2423

いつぱいっぺん高原

今年を振り返って



早いもので、今年も余すところあと1か月足らずとなりました。12月は『師走（しわす）』という言葉がありますが、言葉の由来としては、「僧侶が法要などでこの月は多忙で走り回るようになる。」という意味から名付けられたという説があります。僧侶に限らず年内に仕事の区切りをつけておきたいとか、年末に家の掃除を家族で取り掛かるとか、町民の皆さんにとっても忙しい月になるのではないのでしょうか。

『いつぱいっぺん高原』としては今年最後となりますので、私なりに高原町の主な出来事を振り返ってみたいと思います。

高原町では、昨年に続き台風による災害が発生しました。台風6号により8月9日には本町では初めてとなる線状降水帯が発生し、短時間の大雨

により大規模な山林崩壊が数箇所で見られ、甚大な被害を受けました。

崩壊した土砂や倒木を撤去しながら応急復旧を進めてきましたが、山林法面や一部の町道では被害が大きく、これから復旧工事に着手する箇所もあり、町民の皆さんには大変なご不便をお掛けしておりますが、早期復旧に努めて参りますのでご理解を賜りますようお願いいたします。

今年、高原町の重要課題であります『町立病院事業の運営』と『小中学校の統廃合』について、町内全域22会場

7月19日から9月3日にかけて町政報告会を開催し、進め方の方針を決定し、10月に4会場の方針の内容について町民説明会を開催しました。また、学校統廃合では、町内4小学校区で保護者への説明を

行い、アンケートも実施しました。説明会には、いずれの会場でも多くの出席者があり、町民の皆さんには私の説明を真剣に聴いて頂き、活発なご質問やご意見を伺うことができました。

町立病院は、令和6年2月から常勤医師が2人以上の体制となる見通しとなり、令和6年4月から病床を現在の56床から16床を休床し、40床の病院として、入院・外来及び救急診療を継続していくこととしました。

小中学校の統廃合は、小学校3校（広原・狭野・後川内）を高原小学校に後川内中学校を高原中学校にそれぞれ統合し、既存の校舎を活用した施設分離型小中一貫教育校を令和8年度に設置することとしました。また、学校跡地については、速やかに地域活性化に向けた検討を始めることとしました。

今後、様々な検討事項や課題が出てくるものと思われませんが、その一つ一つの解決に真摯に取り組みながら、実現に向けて努力して参りますので、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

さかほこ高原俳句会

十二月号



高原

初氷客を氣遣う亭主かな

内村 登志美

石路に恋の駆け引き二蝶舞う

入佐 典子

山茶花のピンク一輪かばん差す

田中 廣子

藁こづみ母のぬくもり思はせる

岩崎 富美子

吹き溜まる庭の落ち葉を掃き清む

小村 明子

冬ざれてなおも目に入る戦禍の子

今西 由美子

曆売り子牛を撫でて去りにけり

坂元 孝徳

桜木も裸になりし初時雨

佐土原 武幸

注連作父に習ひし昭和かな

横田 修

夜警車の声よ今夜もありがとう

中園 直子

地震発生時の身の安全確保について

大きな地震が発生した時には、慌てず冷静に対応することが命を守るにつながります。次のような行動が大切です。

○緊急地震速報の活用

最大震度5弱以上、または長周期地震動階級3以上を予想した場合、テレビやラジオ、携帯電話などを通じて、緊急地震速報が発表されます。速報の発表から強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒です。この速報は必ず的中するとは限りませんが、自分の身を守るため、最大限に活用しましょう。※震源に近い地域では緊急地震速報が強い揺れに間に合わないこともあります。

○地震が発生したら

地震が発生したら、慌てずに身の安全を確保することが大切です。

- ・机の下に入り身の安全を確保する
- ・家具から離れる
- ・クッション、雑誌などで頭を保護する

○揺れがおさまったら

- ・台所やストーブなどの火の始末、火元の確認をする
- ・避難する前にガスの元栓、電気のブレーカーを切る
- ・家族の安全の確認、確保をする
- ・ドアや窓を開けて避難のための出口の確保を行う

○避難を行う場合

- ・家屋倒壊などの恐れがあれば避難する
- ・災害情報、避難情報入手する
- ・非常持出品はリュックサックに入れて背負い、両手が使えるようにする
- ・避難場所へ移動するときは、狭い道、塀のそば、川べりなどの危険箇所は避けて避難する

○避難するときの服装

- ・長袖・長ズボンを着用する
- ・ヘルメットや防災ずきん等を被って頭を保護する
- ・軍手等の手袋をはめる
- ・靴は底が厚く丈夫で、履き慣れたものにする

また、地震発生後数日間は、崩れそうな建物や河川、崖などには近づかないようにし、水道、ガス、電気、電話等のライフライン、食糧の供給が途絶える可能性があるため、最低3日分、できれば1週間分の生活必需品や非常用品を備えておきましょう。

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。下記のURLに空メールを送るか、右記のQRコードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆さんの登録をお願いします。
URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



こくほのコミニ

～ 特定・長寿健診のご案内 ～

令和5年6月1日から特定・長寿健診が開始されていますが、健診対象者の皆さんは、健診を済まされていますか。令和5年度の健診日が残り少なくなっています。これから健診を希望される方は、申込をお急ぎください。

○個別健診の受付

ご自身の都合の良い日時を選択でき、西諸管内の指定医療機関で受診できます。受診の際は、被保険者証及び5月下旬に交付された特定健康診査及び長寿健康診査の受診券が必要です。

健診が受診できる期限は、原則、令和6年1月31日(水)までです。

なお、指定医療機関によっては、受付ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○集団健診の受付

令和5年度の申込受付は、令和5年12月1日(金)をもって終了しました。

○特定健診及び長寿健診の対象者

特定健診対象者：高原町国民健康保険加入者で40歳から74歳までの方。

長寿健診対象者：高原町に住民登録のある後期高齢者医療保険加入者。

お問い合わせ先

町民課保険係 ☎42-1067

お知らせ

マイナンバーカード

窓口の開設について

仕事や学業などで、平日の開庁時間内に窓口へ来られない方のため、左記の日程で窓口時間の延長と休日の窓口開設を実施いたします。

【12月の延長窓口】

○日時 12月14日(木)

午後5時15分～午後7時

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

【12月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 12月24日(日)

午前8時30分～午後4時30分

(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 12月20日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

・休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いた

しません。

・正面玄関は施錠されているため、役場西側(小学校側)からお入りください。

・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付(有料)は、平日のみの受け付けとなります。各種証明書の発行や住民異動届は受け付けできません。

・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42-1067

Eメール

Cyounin@town.takaharu.lg.jp



宮崎県最低賃金が改正

宮崎県では、令和5年10月6日から最低賃金が次のように改正されました。

○改正内容

時間額897円(44円引き上げ)

○その他

・最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどを含めた全ての労働者に適用されます。
・宮崎県内で働くすべての労働者に適用されます。

◎お問い合わせ先

宮崎労働局労働基準部 賃金室

☎0985-38-8836

募集

放送大学入学生募集

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約30

0の授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
ただいま2024年度第1学期(4月)に入学する学生を募集しています。

○募集学生の種類

【教養学部】

・科目履修生
半年間在学し、希望する科目を履修
・選択履修生
1年間在学し、希望する科目を履修
・全科履修生
4年以上在学し、卒業を目指す

【大学院】

・修士科目生
半年間在学し、希望する科目を履修
・修士選科生
1年間在学し、希望する科目を履修

○出願期間

第1回 11月26日(日)

～2月29日(木)

第2回 3月1日(金)

～3月12日(火)

○その他

・資料請求は無料です。左記までお問い合わせください。

◎お問い合わせ先

放送大学宮崎学習センター

☎0982-53-1893

保育所・放課後児童クラブの
入所・入会申し込みについて

令和6年度認可保育所等の入所
申込み及び放課後児童クラブの入
会申込みの受付を次のとおり開始
します。

なお、提出書類等は、健康課(ほほ
えみ館内)や保育所等、各児童クラ
ブで配布しています。

○期間

12月11日(月)～12月15日(金)
午後4時～午後7時

○場所 ほほえみ館中研修室

○その他

・受付期間以外でも申込みは受付
いたしますが、定員を超えるよ
うな場合は、期間内に申請され

た方を優先させていただきま
す。
・申込方法や必要な提出書類は、
ホームページに掲載しています
ので、次のQRコードよりご確
認ください。

認可保育所等



放課後児童クラブ



◎お問い合わせ先

健康課子育て支援係

☎21・2423



相談

第75回人権週間

「誰か」のことじゃない

12月4日から同月10日までは、
「第75回人権週間」です。

法務省及び全国人権擁護委員連
合会では、12月10日の「人権デー」を
最終日とする1週間を「人権週間」
と定め、世界人権宣言の意義を訴え
るとともに、人権尊重思想の普及高
揚を図るための各種人権啓発活動
を行います。

〈人権擁護委員はあなたの街の相談

パートナー〉

人権擁護委員は、市区町村長から

推薦され、法務大臣が委嘱した方
です。各地区の身近な相談相手として、
法務局や各地区の特設相談所等に
おいて、住民の皆さんの人権相談に
応じたり、地域の人権尊重思想に基
づいた思いやりの心を広めるため
の人権啓発活動に取り組んでいま
す。本町の人権擁護委員は、次の
方々です。

- ・ 高原小学校区 新福美代子さん
- ・ 広原小学校区 新福正敏さん
- ・ 狭野小学校区 久保田光信さん
- ・ 後川内小学校区 大山英子さん

〈人権・なやみごと相談所開設〉

高原町では、第75回人権週間に合
わせ、人権・なやみごと相談所(特
設人権相談所)を開設します。

○日時 12月7日(木)

午前10時～午後3時

○場所 総合保健福祉センター

ほほえみ館

※相談は無料で秘密は守られます。

お気軽にご相談ください。

○相談窓口

みんなの人権110番

☎0570-0003-110

◎お問い合わせ先

宮崎地方法務局都城支局

☎0986-22-0490



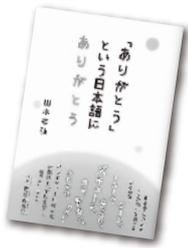
まだ見ぬ一冊に
出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本①

「ありがとう」という日本語にありがとう

著者／山本孝弘 発行所／JDC出版



読むとじんわり心が温くなるエッセイ 42 話が収録されており、1話が4ページという隙間時間に読みやすい構成となっている。感動したり、笑えたり、心が優しくなれる一冊。

オススメ新着本②

志麻さん式定番家族ごはん

著者／タサン志麻 発行所／日経BP



フランスの調理学校で学び、三ツ星レストランで修業後、日本の老舗フレンチレストラン等で15年のキャリアを積んだ志麻さんならではのとおきレシピ35。志麻さんの下ごしらえしない、特別な材料・調味料・道具は使わない、手間をかけない「しないワザ」が満載。フランス人の夫と二人の息子さんの子育て中の志麻さん。夫のフランス流子育てコラムやフレンチが子育てにおすすめの理由等掲載されており、子育て世代にもおすすめ。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:00 休日 10:00～16:00

閉室日 12月の閉室日 16日(土)、17日(日)

年末年始 12月29日(金)～1月3日(水)

1月の閉室日 7日(日)、8日(月)

※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係

☎42-1484



|| 寄付 ||



社会福祉協議会へ
10月受付分・敬称略

香典返し

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
田上ツユ	夫	重美	上麓区
柴田雪子	夫	俊雄	上麓区
黒木恵太	母	美保子	花堂区

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

10月の交通事故発生状況

人身	2	年計	13
物損	10	年計	132

突然の警告！詐欺の可能性があります!!

インターネットを利用中に、突然、ウイルス感染の警告画面が表示され警告音が鳴ることがありますが、これはほとんどが偽の警告です。

警告画面に記載されている連絡先には絶対に電話しないでください。

画面を消せない時の対処法

画面の閉じる が表示されていないか、押すことができなかつたりします。そんな時は…

- ①キーボード左上のEsc(エスケープキー)を長押しして、一回り小さくなった警告画面の右上に表示される 閉じるを押す。
- ②電源ボタンを長押ししてパソコンを強制終了させる。

不審に思ったりトラブルに遭った場合は、警察安全相談又は最寄りの警察署にご連絡ください。

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎#9110

小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

10月の出動状況

火災	0	年計	7
救急	38	年計	384

10月中、高原町で火災はありませんでした。

引き続き、火の取扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	8,137	-32	-225
男 (人)	3,871	-18	-120
女 (人)	4,266	-14	-105
世帯数 (世帯)	3,648	-10	-69

現住人口調査
令和5年11月1日現在

転入	9	出生	1
転出	23	死亡	19



12月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 金	生涯学習講座 (音を楽しむ)	講師宅	9:30～11:00	教育総務課
9 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
10 日	リサイクル・有害・その他 ごみの日	各リサイクル 集積所	7:30～9:00	町民課
11 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	令和6年度認可保育所等 入所申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
	令和6年度放課後 児童クラブ入会申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
12 火	皇子原学園(パン作り)	ほほえみ館 食改善室	9:00～12:00	教育総務課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	令和6年度認可保育所等 入所申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
13 水	生涯学習講座 (家庭教育支援)	中央公民館	9:30～11:00	教育総務課
	育児学級(要予約)	ほほえみ館	13:30～15:00	健康課
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	令和6年度認可保育所等 入所申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
14 木	生涯学習講座(一貫張り)	講師宅	9:30～11:30	教育総務課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
	令和6年度認可保育所等 入所申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
15 金	生涯学習講座 (歴史・文化財)	中央公民館	9:30～11:00	教育総務課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
	令和6年度認可保育所等 入所申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
16 土	令和6年度放課後 児童クラブ入会申込み	ほほえみ館	16:00～19:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
17 日	第2回日本発祥の地 たかはる健幸駅伝競走大会	町内	7:30～12:00 (予定)	教育総務課
	集団健(検)診	ほほえみ館	8:30～10:30	健康課

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
18 月				
19 火	1歳6か月児健康診査	ほほえみ館	13:00～13:30 受付	健康課
	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課
20 水	オレンジカフェたかはい さの 廃プラリサイクルの日	南狭野区 東前野班 各ごみ集積所	14:00～16:00 8:30まで	福祉課 町民課
21 木	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
22 金	乳幼児相談	ほほえみ館	9:30～10:00 受付	健康課
23 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
24 日				
25 月				
26 火	オレンジカフェたかはい 上麓 母子健康手帳交付	上麓区 霧島団地前班 ほほえみ館	10:00～12:00 9:30～11:30	福祉課 健康課
	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	健康課
27 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
28 木				
29 金	霧島美化センター臨時 稼働日(粗大・リサイクル 品・不燃・古紙)	霧島美化 センター	8:30～12:00 13:00～16:00	町民課
30 土	霧島美化センター臨時 稼働日(粗大・リサイクル 品・不燃・古紙)	霧島美化 センター	8:30～12:00 13:00～16:00	町民課
31 日				
<h2>1月のカレンダー</h2>				
1 月	● 元日			
2 火				
3 水				
4 木				
5 金	令和6年高原町はたちの 集い	ほほえみ館 神武ホール	10:00～12:00	教育総務課
6 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
7 日				
<p>今月は、国民健康保険税(7期)、 後期高齢者医療保険料(6期)、 介護保険料(7期)の納期です。</p>				

編集後記

心地よい冬晴れの続くこのごろ、師走を迎え何かと忙しくなることかと思えます。

さて、今月号の表紙は日本発祥地まつりの御神幸行列の様子です。今回の日本発祥地まつりは、中学生が実行委員を務め、企画から運営まで様々な場面で活躍している姿が印象的でした。

また、青少年健全育成町民大会でも、小学生や中学生が、自分たちの住む高原町を思う気持ち強く伝わる作品が沢山ありました。

自分が子どもの頃は、もっとぼーっと生きてた気がするけど、最近の子どもたちはすごいなーと感心すると共に、この子どもたちにも負けないよう高原町のために頑張らないと、身が引き締まる思いでした。

石ヶ野



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和5年12月1日 No.752

広報 たかはる



発行：高原町 編集：総合政策課

〒889-4492 宮崎県西諸郡高原町大字西麓899番地
TEL 0984-42-2115 <https://www.takaharu.lg.jp>

企業版 ふるさと納税



医療法人 誠信会
よしむら循環器内科クリニック
YOSHIMURA CLINIC

当院は、街のお医者さんであり、あなたのホームドクターです。

街のかかりつけ医として循環器疾患に限らず、様々な病気や悩みを解決し地域の皆様に信頼される温かみのある医療を行います。

西諸地域の持続可能な発展のために企業版ふるさと納税(寄附)をいたしました。

※上記の記事は、企業版ふるさと納税のベネフィットとして掲載しています。事業に関する記事は本紙6頁をご覧ください。

『みんなの広場』へ掲載する 情報を募集しています

広報たかはるでは裏面を飾る皆さんからの情報をお待ちしています。

町内の美しい風景、珍百景、わが子の写真、自慢の一品 などなど、どのようなものでも構いません。次のとおりご応募ください。

- 応募方法 写真、コメントを下記連絡先へお送りください。お電話いただければ撮影に伺うことも可能です！
- 連絡先 総合政策課デジタル推進・広報係 広報担当 ☎ 42-2115
- その他 可能な限り掲載いたしますが、紙面の都合上、掲載できない場合がございます。予めご了承ください。



ケーキハウスくるみの里

野村 諭史 さん(代表)・フミ代 さん・健一 さん

9月に行われたジャパン・フード・セレクションにおいて、ケーキハウスくるみの里が出品した『ふーちゃんのチーズバー』が見事金賞を受賞しました。

ふーちゃんのチーズバーは、お店をオープンする15年以上前から手掛けており、試行錯誤を重ねてきた商品で、審査員からも完成度の高さが評価されました。

ケーキハウスくるみの里は、これまでフミ代さん、健一さんの2人で営んでこられてきましたが、昨年末、諭史さんが継承され、新たなアイデアや意見を取り入れながら家族3人で商品の開発、改良に取り組んでいます。

「これからも、皆さんに美味しい商品を届けられるよう頑張っていきたい。」と話されていました。



◀金賞を受賞したふーちゃんのチーズバー。こだわりのサクサクの生地に、濃厚なチーズの味わいが口いっぱいに広がる絶品の一品。

高原町のSNSを、ぜひご覧ください！

公式 Mascot キャラクター『たかぼー』と『はるちゃん』が、新たな仲間たちと一緒に、観光、商工業などを中心にルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなどを発信しています！

